

臨床研究概要

若年性骨髄単球性白血病に対するアザシチジン療法の多施設共同非盲検無対照試験 (JMML-20)

1. 研究代表者(氏名、施設)

村松 秀城 名古屋大学大学院医学系研究科小児科学

特定非営利活動法人 日本小児がん研究グループ 血液腫瘍分科会 JMML 委員会

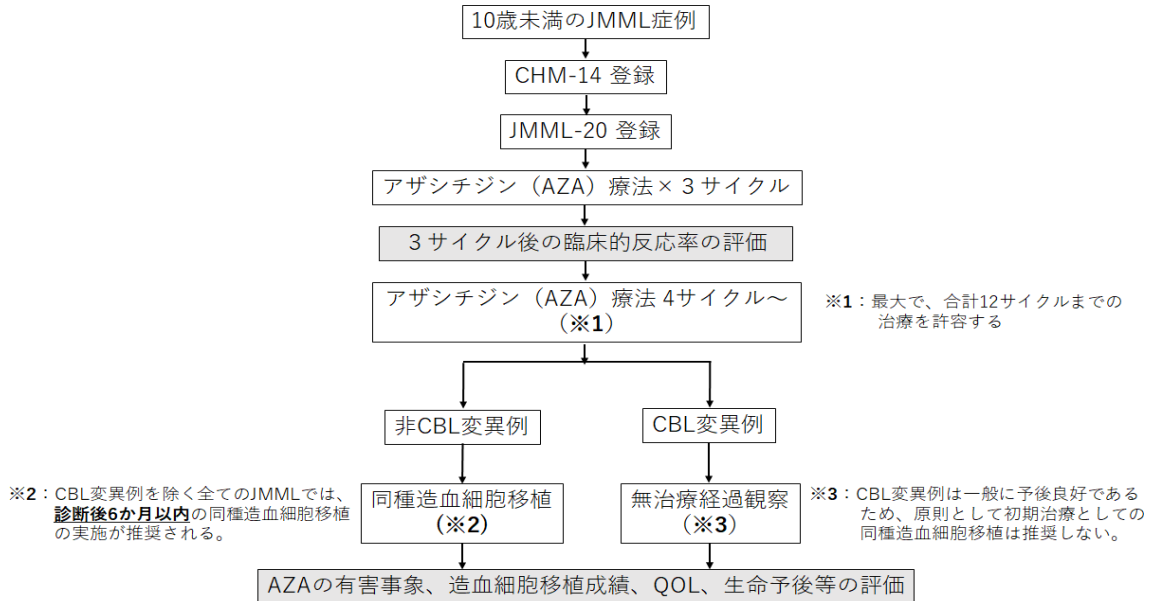
2. 目的

若年性骨髄単球性白血病 (Juvenile myelomonocytic leukemia; JMML) に対して、成人骨髄異形成症候群に対する治療法として有効性が確立され、さらに海外から JMML に対して報告のあるアザシチジン療法の有効性と安全性を非盲検無対照多施設共同試験により評価する。

3. 対象

診断時年齢が 10 歳未満の JMML 症例

4. 治療(シエーマ可)



5. 予定登録数と研究期間

予定登録期間: 4 年

追跡期間: 登録期間終了後 6 年

総研究予定期間: 11.5 年 (2021 年 4 月～2032 年 9 月予定)

予定登録数: 30 例

6. 問い合わせ先

研究事務局: 名古屋大学大学院医学系研究科小児科学 講師 村松 秀城